

最初は「剣岳」のはずが・・・



結局、大日岳へ



よっやくゲートは7時開門



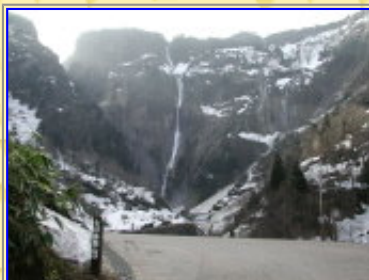
称名への道は通行禁止??



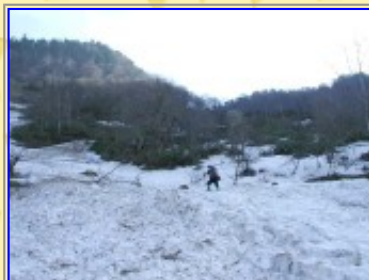
まだまだ雪が・・・



この時期限定の「ハンノキ滝」
・・・500mの落差です。



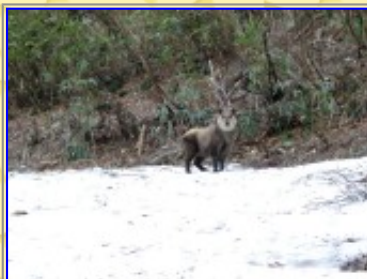
登山口付近で、今日の最初で
最後の登山者



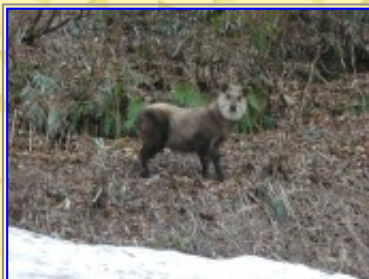
逆光の中、記念写真



人はいないが・・・



突然現れた「カモシカ」くん



様子を見る・・・



しかし、りっぱな「タテガミ」
だ。



牛ノ首尾根はもうすぐ
ここが今日の最も急斜面だ



称名溪谷が広がっています



今年には行けなかった「鍬崎山」



ついに、大日岳が見えた



牛ノ首尾根だけは雪がない



ここからずっと、銀世界です



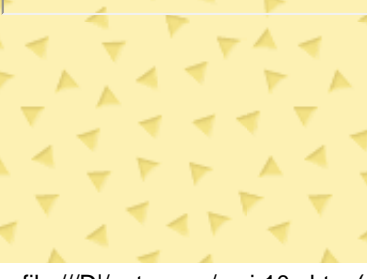
牛ノ首尾根の向こうに大辻山が
見えます



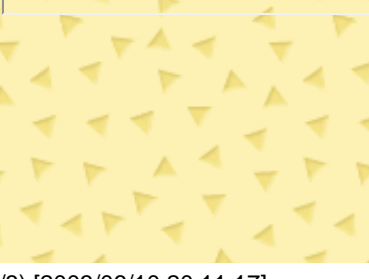
大日岳が大きく見えるよう
になってきました。



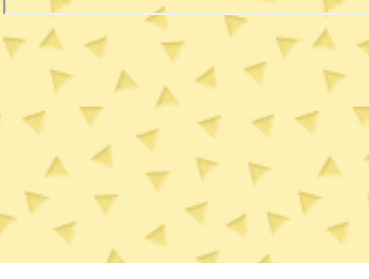
ついに、大日平へ到着



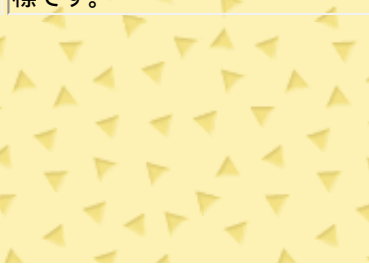
大日岳が目の前に見えます



「早乙女山」もしつかり見え
ます



道迷ったら、ここが降り口。
「大辻山」「ダケカンバ」が目
標です。

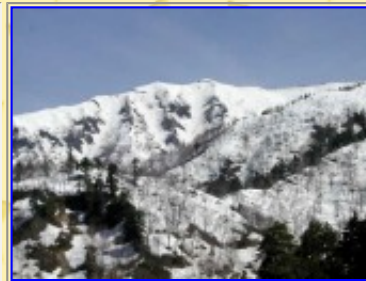




「鋤崎山」が大きく、りっぱです



薬師岳が美しく、横たわっています。



大雪原に「大日岳」が大きく・・・



小屋の向こうに、「天狗山」が見えます。



いよいよ「大日平山荘」



今年は雪が多い・・・2階から出入口が・・・



小屋がまだ、すっぽり



大日岳への道が真っ白です。



昨年は、途中で、木が見えていました。



見渡す限り、何もありません。



いよいよ、急斜面です。



弥陀ヶ原方面が広く見えています。



・・・おっと、雷鳥が・・・



じっと、こちらを見つめます



さっさと行ってしまった。



大日岳山荘の方へ



ようやく、頂上へ・・・立山が・・・



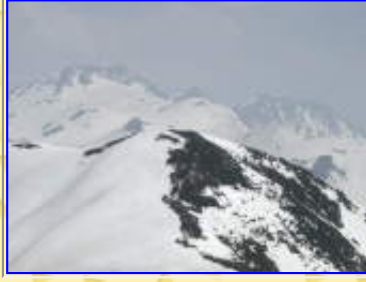
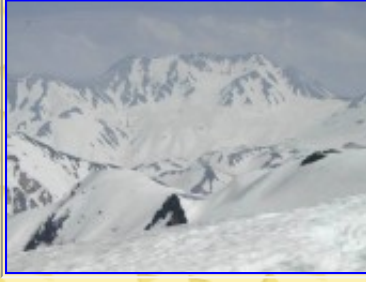
中大日岳の方向です



大日岳山荘の全容です。



頂上だけは暖かい・昼寝をしてしまいました。



久しぶりの「展望」です。



アップします。



さらにズームアップ



次の目標「大猫山」です。

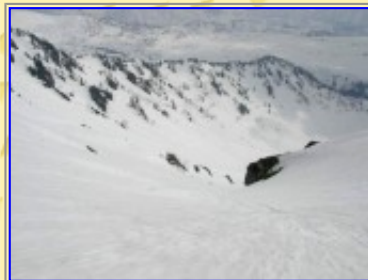
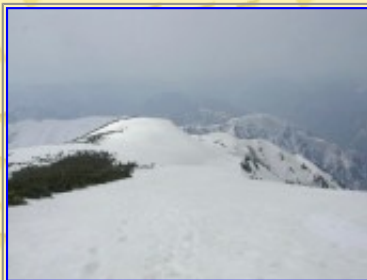


「早乙女山」「大熊山」方面へ

途中から周って、大日平へ向かいます。

登った沢のとは別なルートを下りました。

とても快適な斜面でした。

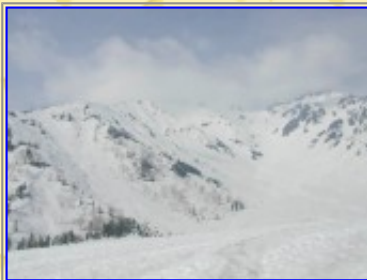


小屋の佐伯さんです。

今年は、6mの積雪です。全体に雪が柔らかいということです。

降りる頃には、頂上は完全ガスってしまいました。

ガスがかかると、迷うところなので・・・注意。



春の訪れ「イワイチョウ」

可憐に咲いています。

とりあえず、観光客だけは多い

「レストラン称名」・・・「仙人池ヒュッテ」の息子が経営



一人「春の大日岳」で遊ぶ

春山情報 10号 4 / 28

連休最初に行き、最新情報としてご案内するはずの春山情報10号が大変遅れてしまいました。

先に、ご案内しました皆さんには、ご迷惑をおかけしました。

とてもとても、専門の「陸上サイト」が膨大だったため、手がつけられませんでした。

[訪問した事のない方・・・一度、是非どうぞ「富山陸協広報部のホームページ」・・・結構楽しいですよ。](#)

[今回の大会は全国からの有名な長距離の選手を招待した大会なので、見所があります。](#)

ゴールデンウィーク中に立山アルペンルートへ行った人は、なんと83,000人とか??

その中で、ちょっぴり有名な「大日岳」へ一人行くというのは、なんとも、贅沢なことでしょうか。

今回は、本当に「大日岳」を独り占めの楽しい、楽しい山行となりました。

しかし、ものすごい暑さのため、途中はすべてTシャツ・・・1枚・・・さすがに頂上は風のため寒かったが・・・

登りは、途中雪が柔らかくて、意外と時間がかかってしまいました・・・結局、往復10時間以上。

帰ったら、完全の顔が真っ黒・・・すぐに顔がむけて、「山」が、ばればれの状態になってしまいました。